職場環境等の改善に係る取組について

令和6年6月の介護報酬改定において、介護職員等の更なる処遇改善として、現行の処遇改善制度に代わり「介護職員等処遇改善加算」への一本化が始まり、当法人においても現行の処遇改善加算の算定を行っております。

(1) 介護職員等処遇改善加算の要件

令和7年度

- ① 月額賃金改善要件Ⅰ（月給による賃金改善）
- ② 月額賃金改善要件Ⅱ（旧ベースアップ等加算相当の賃金改善）
- ③ キャリアパス要件Ⅰ・Ⅱ（任用要件・賃金体系の整備・研修の実施）
- ④ キャリアパス要件Ⅲ（昇給の仕組みの整備等）
- ⑤ キャリアパス要件Ⅳ（改善後の月額賃金要件）
- ⑥ キャリアパス要件Ⅴ（介護福祉士等の配置要件）
- ⑦ 職場環境等要件（下記一覧表のとおり）

① 介護職員等特定処遇改善加算取得状況

当法人の通所リハビリテーションにおいて、介護職員等処遇改善加算については（Ⅰ）を算定しております。

② 処遇改善に関する具体的な取り組み内容

職場環境等要件項目

区分	内容	当院取り組み
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	経営理念・特色等多岐にわたる情報をHPや院内掲示板を活用することで周知を実施
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	若年層から中高年層及び資格の有無にかかわらず採用実績あり
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す者や高い対人援助技術等、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する研修 (キャリアパスプログラムを活用した教育研修)	介護職等へ研修受講の機会を提供し、経験や技術の向上につながる研修機会のサポート
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の確保	職種による業務内容の確認及び見直しの機会や、適宜打ち合わせを実施
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	産休・育休制度や子育て世代への休暇制度として、「子の看護休暇」の取得実績あり
	有給取得が取得しやすい環境の整備	有給休暇取得を積極的に推進されるよう、送迎業務委託等を取り入れサービス対応を実施
心身の健康管理	短時間労働者も受診可能な院内（院外）での健康診断等の健康管理面の強化、休憩室等の整備	雇用形態にかかわらず、適宜医師による診察及び検査を実施。 更衣室及び休憩室を確保し、リフレッシュできる環境整備
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	エッセンシャルワーカーとしての心得を原則に、緊急時のトラブル対策を想定し、マニュアル整備を実施する
生産性向上のための業務改善の取組	5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）等の実践による職場環境の整備を行っている	業務前・業務後の清掃及び設備の準備、送迎車両の定期的な点検の実施 ルール定着に留まらず、適宜見直しの機会を作る
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	新人も含め業務手順の理解が早まるよう、業務手順書を作成済
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化。 個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期的に研修会を開催し、全スタッフの情報共有と個々の意見を反映し、サービス内容の改善を図る
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	利用者本人及びご家族の意向を定期的に確認 利用目的にあった支援を継続できるようスタッフの理解も深める

令和7年4月1日現在